

事業概要【中山間地域の交通モード再編（AIオンデマンド交通導入）】

自治体名	神奈川県相模原市	人口	723,414人	事業費	59,252千円
事業概要	本市中山間地域においては、生活交通維持確保路線（路線バスの赤字補填）や乗合タクシー、デマンドタクシーの運行により地域の移動手段確保を図っているが、今後の人口減少、利用者の減少等を踏まえると、運行継続条件の達成が困難となることが想定されることに加え、バス事業者からも運転士不足を理由に、路線の統廃合や他の交通モードへの転換を含めた協議の申出を受けている。 こうした状況を踏まえ、中山間地域の交通モード再編を通じて、持続的・効率的な移動手段への転換を図るもの。				
具体サービス	通勤・通学等、一定の需要があるバス路線は維持確保した上で、運転士不足等により運行が困難となったバス路線については、乗合タクシーのエリア拡大によりバス路線を代替するとともに、AIオンデマンドシステムを導入することにより、車両、運転士等需要に応じた輸送資源の配置が可能となり、持続可能な公共交通体系の維持が図られるもの。 また、市立地適正化計画における「目指すべき都市の骨格構造」である、生活拠点と集落との交通ネットワークが確保される。		中山間地域全域を乗合タクシーのエリア拡大によりカバー（バス路線を代替）		
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①AIオンデマンド交通利用登録者数 ②AIオンデマンド交通乗合人数 ③AIオンデマンド交通ウェブ予約件数		【アウトカム指標（成果指標）】 ①AIオンデマンド交通利用者アンケートによる満足度		